

科目区分	専門教育科目	科目名	生化学Ⅱ (実務家教員担当科目)		科目コード	22S304	担当者	吉井 学			
対象学生	生活創造学科 栄養士コース 2年生	学期区分	前期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	栄養士必修				
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
生体内での代謝を理解し、遺伝子と蛋白質の合成の関係や代謝の調節に欠かせないビタミン及びホルモンについて学習する。						1. 「 <b>反心</b> 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・判断力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	代謝の全体像を理解する。										
2.	遺伝子の役割と蛋白質の合成について理解する。										
3.	代謝に関与する物質の関係を理解する。										
4.	ビタミン、ホルモンの機能について理解する。							○	○		
5.	食餌と代謝の重要な関わりと疾患の成立について理解する。										
授業方法						成績評価の方法と割合					
教科書による解説・講義をすると共に、板書・図示にて代謝等を説明する。適宜に小テストを実施する。						定期試験及び小テスト (80%) 授業に対する姿勢と質疑応答などの貢献度 (20%)					
課題等への対応						授業外学修時間					
定期試験は採点后、返却する。						60分					
回数	授業計画					学習課題 (予習・復習)					
第1回	糖の代謝 (解糖、グリコーゲン、糖新生) と生体リズム					エネルギーの消費と供給を予習					
第2回	糖質の代謝 (ベータ酸化、ケトン体、ステロイド化合物) と生体リズム①					脂質の構造と働きを予習					
第3回	糖質の代謝 (ベータ酸化、ケトン体、ステロイド化合物) と生体リズム②					エネルギーの消費と供給を予習					
第4回	アミノ酸の代謝 (同化、ホルモン、尿素回路) と生体リズム①					たんぱく質の構造と働きを予習					
第5回	アミノ酸の代謝 (同化、ホルモン、尿素回路) と生体リズム②					エネルギーの消費と供給を予習					
第6回	生体代謝と酵素の関係					酵素の働きを予習					
第7回	代謝におけるビタミンの関係①					ビタミンの種類と働きを予習					
第8回	代謝におけるビタミンおよび水・電解質の関係②					水・電解質を予習					
第9回	遺伝子について					核酸の構造と働きを予習					
第10回	遺伝子と細胞・生体の関係					遺伝子とタンパク合成について予習、細胞の分裂について予習					
第11回	遺伝子の複製					遺伝子とタンパク合成について予習、細胞の分裂について予習					
第12回	ホルモンの役割					生体の恒常性を予習					
第13回	ミネラルと生体の関係					水・電解質を予習					
第14回	代謝と疾患①					前回までの代謝を予習					
第15回	代謝と疾患②					前回までの代謝を予習					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	基礎から学ぶ生化学 (改訂第3版) [著者]奥恒行 [出版社]南江堂				受講生へのメッセージ	判らないことはまず自分で調べる。その後、口頭での質問及びメール等による質問をしてください。					
参考書等	適宜に資料を配布				実務経験に関する情報	①経験内容	元長崎県食品環境検査センター細菌検査係長。現在、活水女子大学で生化学関係の講義を担当、臨床検査医学及び保健機能食品学の講義を担当				
						②科目との関連	臨床検査技師であり健康食品管理士でもあるため人体の機能と食品の関連について詳しく丁寧に教授する。				